

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：小規模ホームあんきな

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護

日時：令和3年5月26日（水） 9：30～10：00

出席者： 10人

利用者代表	欠席	知見を有する者	1人
利用者家族	1人	大田市職員	2人
地域住民の代表	3人	民生委員	0人
駐在所巡查長	0人		
事業所職員（職名： 管理者、介護職員）			2人

議題：

1. 登録実績と利用状況について *別紙レジュメ参照
2. 職員体制と各種会議予定
3. 行事レクリエーション活動予定
4. 近況報告
5. 新型コロナウイルス感染対策について近況報告
6. その他 意見交換

報告事項

1. 登録実績と利用状況について
 - ・配布資料を基に説明を行った。
2. 職員体制と各種会議予定
 - ・配布資料により確認していただく。
3. 行事レクリエーション活動予定
 - ・新型コロナの影響により、地域活動は難しい状況が続いているが、感染対策を行いながら実施し、ご利用者の活動量や楽しみの向上に努めたい。
4. 近況報告
 - ・ご家族の急な仕事の事情で、定員超過の泊り受け入れが必要になったことについての報告を行った。

地域代表：職員の体制がきちんとできていれば実施しても良いと思います

5. 新型コロナウイルス感染対策について状況報告

- ・利用制限については、緊急事態制限の対象となる地域から帰省し介護しておられるご利用者については、通いは自粛していただき訪問で対応している。
- ・ワクチン接種状況について、職員のワクチン接種は終了し、利用者はそれぞれのかかりつけ医等の医療機関で実施が始まった。

6. その他、意見交換

- ・ご利用者が行方不明となり、近隣地域の方や警察、消防の協力のもと無事発見となった事案について報告し、近隣の方や警察への連絡について、今回の対応で良かったのか、同じような事案が今後発生した場合どのように連絡したほうが良いのか意見を伺った（地域住民と警察に連絡したのは1時間後）。

地域代表：施設のマニュアルに沿って対応を行い、民生委員や地区の方に応援要請も行えており、対応は良かったと思う。時間もその位でよかったのではないかと思う。近所の方、地区の方はとても頼りになるのですぐに声をかけた方が良い。

家族代表：一人暮らしの方にはありうる行動である。対応は良かったのではないかと思う。

市職員：対応は良かったと思う。天候の事や危険な場所であればなるべく早めの対応が良いと思う。警察、消防への連絡も早めにつなぐと良い。

地域代表：事業所だけで解決をしようせず、早めに地域の方に声を掛けた方がよい。民生委員、自治会長はとても頼りになる存在なので声を掛けた方がよいと思う。

*駐在所巡査長は欠席であったが、後日意見を伺ったところ、通報等の時間などについては時に問題はないが、立地の状況や天候などによっては行方が分からないと分かった時点で相談連絡してもらってよいと意見をいただく。

- ・令和2年度外部評価結果について報告を行った。

次回開催日：令和3年7月21日（水曜日）10:00～10:30

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：小規模ホームあんきな

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護

日時：令和3年7月21日（水） 9：30～10：00

出席者： 7人

利用者代表	欠席	知見を有する者	1人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	2人	民生委員	0人
駐在所巡查長	0人		
事業所職員（職名： 管理者、介護職員）			2人

議題：

5. 登録実績と利用状況について *別紙レジュメ参照

2 近況報告

3 施設内見学（外部評価項目）

4、日中避難訓練

5. その他 意見交換

報告事項

1. 登録実績と利用状況について

- ・配布資料を基に説明を行った。

2. 近況報告

- ・配布資料により確認していただく。

3. 施設内見学

- ・昨年度は新型コロナウイルス感染対策で施設見学ができず、外部評価の際に評価できないとの意見があった。外部評価資料「B.事業所しつらえ・環境」を配布し見学していただいた。見学の意見は次回伺うこととした。

4、日中避難訓練

- ・7月12日に実施予定であったが停電、断水のため実施できなかった為7月30日に実施する事を報告。昨年度の外部評価にて参加したい等の意見もあった為、見学参加の案内を行った。

5. その他、意見交換

- ・前回の会議にて、貯水槽の段差があぶないのではないかと意見を頂き、法人内で検討したことを報告。その結果、以前はペイントで部分的に塗っていたが、

範囲を広げ枠を全部塗った。利用者の散歩は必ず付き添いを行い安全の確認を行っている。利用者も慣れた道を散歩しているのでわかっている感じである。貯水構は水が入っていけないので段差を解消することができないことを説明した。

次回開催日：令和3年9月15日（水曜日）10：00～10：30

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：小規模ホームあんきな

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護

日時：令和3年9月15日（水） 9：30～10：00

出席者： 7人

利用者代表	欠席	知見を有する者	0人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	1人	民生委員	1人
駐在所巡查長	1人		
事業所職員（職名： 管理者、介護職員）			2人

議題：

6. 登録実績と利用状況について *別紙レジュメ参照

2 近況報告

3 施設内見学の感想

4. その他 意見交換

報告事項

1. 登録実績と利用状況について

- ・配布資料を基に説明を行った。

2. 近況報告

- ・配布資料により確認していただく。
- ・熱中症の対応及び家族の都合により定員を超えて利用があることを説明し了承いただく。

3. 施設内見学

- ・前回の運営会議の際に施設見学をしていただいた感想をうかがった。特に匂いなどは気にならなかったとのこと。施設の広さについてはあまり広くても利用者は落ち着かないとの意見をいただいた。また、利用者によって状態は違うので対応も苦慮されると思うとの意見があった。コロナの感染対策のため食事の際に蜜を避けるためテーブルの数を増やす必要があり、そのことによって狭く感じる可能性があることを説明。また、利用者の状況によって別部屋で対応するなどの配慮をしていることを説明した。

5. その他、意見交換

- ・前回の会議にて、法人の組織の体制の変更があることを報告した際に、組織図を提示してほしいとの要望あり、組織図を配布し説明を行った。

(巡查長) 今後も台風や水害等の災害が起こると思うが、その際に利用者の非難や対応等で何かあれば警察や消防にも相談してほしい。

(職員) 災害時における業務継続計画を3か年の間に策定することが義務つけられたので現在策定中である。今までは火災時の避難訓練や消火訓練通報訓練などは行っていたが、今後は感染症と自然災害時に利用者さんに必要な支援を継続できるようにするためのものである。

(地域代表) 地域でも避難訓練を2回実施し、1回目よりも2回めが参加者も増えた。たてがみの郷の利用者の避難等の支援も地域で行うことを話している。

(職員) 警察や消防、地域の方の協力に感謝します。当法人も、利用者さんだけでなく、法人が地域に何ができるかも含めて策定したいと思います。

(包括職員) 介護の入門的研修の案内(チラシあり)される。

次回開催日：令和3年11月17日（水曜日）9：30～10：00

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：グループホーム たてがみの郷

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護

日時：令和3年5月26日（水）10：10～10：40

場所：たてがみの郷 第2会議室

出席者：8人

利用者代表	0人	知見を有する者	1人
利用者家族	1人	大田市職員	2人
地域住民の代表	3人	民生委員	0人
事業所職員（職名：管理者）			1人

議題：理事長挨拶、委員、職員の自己紹介

7. 登録実績と利用状況、近況報告について

8. 令和3年度 事業計画について

9. 職員体制と各種会議予定

10. 行事予定

11. 新型コロナウイルス感染症対策について

12. その他、意見交換

報告事項：

1. 登録実績と利用状況、近況報告

・配布資料により確認いただく。

・新型コロナウイルスワクチン接種について

職員は5月27日、利用者17名は5月31日をもって2回目の接種完了。利用者1名については6月で完了予定であることを報告する。

2. 令和3年度 事業計画 別紙

・今年度の重点実施事項の内容を説明する。

① 利用者様が身の周りの事、家事、社会参加、自分の健康管理などをすることができ利用者が主体的に生活を送れるよう支援する。そのために職員は専門的視点での評価、支援の方法を考え実施していく。

② 利用者の人生の締めくくりに大切な時間に関わらせていただいているという意識を持つ。本人と家族の大切な時間を支援する。

③ 集団生活ではあっても、利用者様それぞれの生活リズムで日課や興味のある

ること、楽しみとしていることに取り組める環境を整えていく。
各重点実施事項について職員が担当して取り組む。
今年度の外部評価は、運営推進会議のメンバーにおねがいしたい。

3. 職員体制と各種会議予定 別紙レジュメ

異動あり。

4. 行事予定 別紙レジュメ

5. 新型コロナウイルス感染症対策について 別紙

面会制限、施設内立ち入り制限継続中

家族) ワクチン接種も進んできている。面会の制限解除は検討されているか。

GH) 現段階ではまだ解除ということを決めていない。今の状態がいつまでも続くのは良くない。他の家族からも制限解除の希望がある。ワクチン接種が終わり、発生の状況を見ながら面会が出来る方向で考えていきたい。

家族) 認知症の進行も心配なので面会再開の検討をお願いしたい。

6. その他、意見交換

家族) 施設周辺に段差（浄化槽タンク部分や施設犬走り等）がある。利用者が施設周辺を歩いたりすることもあると思われるので、分かりやすいようにコーンを置く等を考えてもらえないか。

GH) 検討する。

次回予定

令和3年7月21日（水曜日）10：00～

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：グループホーム たてがみの郷

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護

日時：令和3年7月21日（水）10：00～10：30

場所：たてがみの郷 第2会議室

出席者：7人

利用者代表	0人	知見を有する者	1人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	2人	民生委員	0人
事業所職員（職名：管理者、リーダー）			2人

議題：

13. 登録実績と利用状況、近況報告について

14. 職員体制について

15. 新型コロナウイルス感染症対策について

16. その他 意見交換

報告事項：

1. 登録実績と利用状況、近況報告

・配布資料により確認いただく。

・6月退居、入院について説明する。新規で1名入居されていることを報告する。

2. 職員体制について 別紙レジュメ

・7月より異動により職員体制が変更になっていることを書面で確認いただき、併せて説明、報告する。

地域）組織の改変に伴い、組織図があれば見せていただくことが出来ないか。

G H）次回、運営会議開催時に報告する

3. 新型コロナウイルス感染症対策について

・7/12（月）より、面会制限の一部解除をしていることを説明する。現在、県東部の方で感染が広がっていることもあるが、利用者、家族の安全を考えながら対応していきたいことをお伝えする。

4. その他、意見交換

地域) 利用者の登録や利用は年度末にあるのですか？

GH) 年度末に限らず、都度、定員に空きがあれば都度変更となる。現状、特別介護老人ホームから入所案内の方が多くなっており、今後は入所申し込みが少なくなることも考えられる為、利用者を選んでいただけるような事業所になるよう工夫していきたいと考えている。

家族) 家族の利用している事業の事しかわからない。たてがみの郷の各事業内で情報が共有できると良いのではないか。(以前たてがみの郷を紹介され、対象ではなかったため再度相談し小規模ホームの利用となった)

GH) 今後、参考にさせていただくことをお伝えする。

駐在) 欠席のため、電話での意見。

前回、大雨の際に停電などが地域でもあり、たてがみの郷でも停電などがあつたと聞いている。今後、そのような風水害が起きた時の対応をどのようにされるのかを聞いてみたい。また、その中で自分が駐在としてどのようなサポートが出来るのかについても考えていきたい。

知見) 命を扱う事業所であるため、病院並みの発電機や蓄電も検討されてはどうか。またはラインを複数にするなど。

GH) 大規模は発電機や蓄電器はかなり高額であるため事業所の規模からしても難しい状況である。ライフラインの確保に向け法人内で検討することを伝える。

次回予定

令和3年9月15日(水曜日)9:30~

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：グループホーム たてがみの郷

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護

日時：令和3年9月15日（水）10：00～10：30

出席者：7人

利用者代表	0人	知見を有する者	1人
利用者家族	0人	大田市職員	1人
地域住民の代表	1人	民生委員	1人
駐在所巡査長	1人		
事業所職員（職名：管理者、リーダー）			2人

議題：

17. 登録実績と利用状況 別紙レジュメ参照

18. 近況報告

19. 施設内見学（外部評価項目）

20. その他 意見交換

報告事項：

1. 登録実績と利用状況、近況報告

・配布資料により確認いただく。

2. 近況報告 別紙レジュメ

・7月入居、8月退居について説明する。新規で9月より1名入居されていることを報告する。

・現在、入院されている方が1名おられる状況も報告する。

・行事について、なかなか実施できていない状況であるが、9月の敬老会をはじめ、今後取り組んでいく予定にしていることを報告する。次回、運営推進会議にて様子の報告を行うことを伝える。

※前回、ご意見のあった組織図の配布と説明を行った。

3. GH 施設内見学

・今年度より、運営推進会議での外部評価が可能となったことから、外部評価資料「B.事業所しつらえ・環境」を配布し見学していただいた。見学の意見は次回伺うこととした。

4. その他、意見交換

GH) 前回もお伝えしましたが、面会を制限はありますが解除しています。遠方の方もおられるため、面会状況がすごく増えているというわけではありませんが、リモートでの面会も併せてご家族との関係づくりの支援を継続したいと思います。また、今後は外出などにも取り組んでいく予定にしています。

駐在所) 今週末から台風 14 号が来るという予報になっています。大雨や、土砂、冠水などの被害があるかもしれません。施設ではマニュアルもあると思いますが、その通りに行かないこと、無理なこともあると思いますので、早めに警察や消防に助けを求めることも必要であると知っていただきたいと思います。

GH) 現在、国からの方針もあり、災害時における業務継続計画を立てています。前回の大雨の際、被害を受けられた施設にお話を伺うと、「水が上がり、違う場所へ利用者様の避難をした」「避難場所にはベッドもなく、硬いところに利用者の方に休んでいただく状況であった」「連絡体制の確保が必要。携帯電話が充電できるよう、職員個々が車に充電器を積むようになった」等の話を聞くことが出来ました。

地域) 中浜地区では、避難場所を農業大学方面と決めている。グランドゴルフ場に一度集合し、そこから一緒に向います。連絡網の訓練をするなど、日ごろから取り組んでいます。たてがみが近くにあるので、何かあった際にはたてがみの利用者さんのことを助けることが出来るように話もしています。

GH) たてがみの郷の施設が避難場所として利用していただくことも状況によってはあるのかもしれないと思っています。来年度中には、計画を明確にしたいと思っています。この場でご相談させていただくこともあるかもしれませんので、よろしくお願ひします。

知見) 前回の雨からしばらく経ち、この場で災害の話を聞き、考えさせられることも多くありました。

知見) お知らせですが、大田市の事業で介護の入門的研修を実施します。興味のある方がおられたら、すすめてもらいたいと思います。よろしくお願ひします。

次回予定

令和 3 年 11 月 17 日 (水曜日) 10 : 00 ~